

## 2.4 観光者数の現況

### 2.4.1 行祭事・イベント入込客数

瑞穂町の行祭事・イベント入込客数を図 2.4.1(1)及び表 2.4.1(2)に示します。平成 18(2006)年の入込客数は 28,660 人であり、近隣市に比べて非常に少なくなっています。

これは、第4次瑞穂町長期総合計画に定める平成27(2015)年度の目標値 37,400 人に対し、約 76%となっています(表 2.4.1(1))。

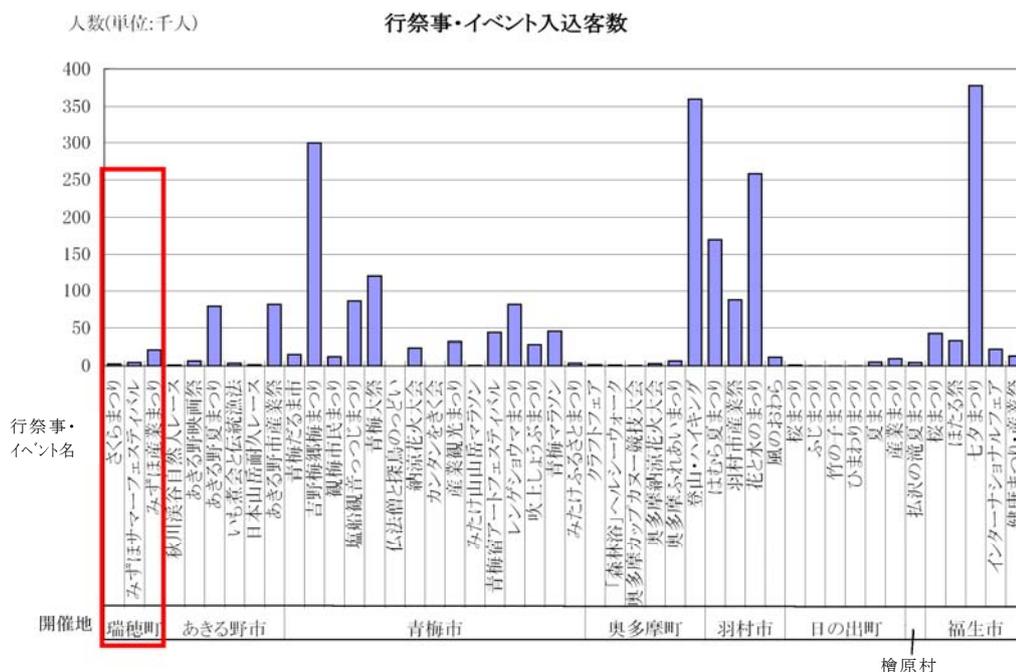


図 2.4.1(1) 行祭事・イベント入込客数

『西多摩地域入込観光客数調査報告書

平成 19 年 3 月 西多摩地域広域行政圏協議会・社団法人大多摩観光連盟』から引用

表 2.4.1(1) 行祭事・イベント入込客数の目標値

項目	現状値	平成 27 年度	平成 32 年度
イベントへの来場者数	35,000 人 (平成 21 年度)	37,400 人	39,400 人

瑞穂町発行(平成 23 年 3 月)『第 4 次瑞穂町長期総合計画』110 ページから引用

※ 現状値の対象イベントは、さくらまつり、残堀川ふれあいイベント、サマーフェスティバル、産業まつり

表 2.4.1(2) 行祭事・イベント入込客数

市町村名	行祭・イベント等の名称	入込数	市町村名	行祭・イベント等の名称	入込数
青梅市	青梅だるま市	15,275	あきる野市	秋川溪谷 自然人レース	869
	吉野梅郷梅まつり	300,000		あきる野映画祭	6,823
	観梅市民まつり	12,500		あきる野夏まつり	79,375
	塩船観音つつじまつり	86,167		いも煮会と伝統漁法	3,657
	青梅大祭	120,000		日本山岳耐久レース	1,671
	仏法僧と探鳥のつどい	68		あきる野市産業祭	81,800
	納涼花火大会	24,000		計	174,195
	カンタンをきく会	89	瑞穂町	さくらまつり	2,600
	産業観光まつり	32,100		みずほサマーフェスティバル	4,580
	みたけ山山岳マラソン	417		みずほ産業まつり	21,480
	青梅宿アートフェスティバル	44,250		計	28,660
	レンゲショウマまつり	82,000	日の出町	桜まつり	1,000
	吹上しょうぶまつり	28,717		ふじまつり	200
	青梅マラソン	46,000		竹の子まつり	300
	みたけふるさとまつり	3,467		ひまわりまつり	300
計	795,050	夏まつり		5,000	
		産業まつり		10,000	
福生市	桜まつり	42,860	計	16,800	
	ほたる祭	33,000	檜原村	弘沢の滝夏まつり	4,656
	七夕まつり	378,540		計	4,656
	インターナショナルフェア	22,160	奥多摩町	クラフトフェア	1,360
	健康まつり・産業祭	13,456		「森林浴」ヘルシーウォーク	880
計	490,016	奥多摩カップカヌー競技大会		700	
		奥多摩納涼花火大会		3,200	
		奥多摩ふれあいまつり		6,800	
羽村市	はむら夏まつり	170,000	登山・ハイキング	360,000	
	羽村市産業祭	88,000	計	372,940	
	花と水のまつり	258,000			
	風のおわら	11,667			
	計	527,667			
				合 計	2,409,984

『西多摩地域入込観光客数調査報告書

平成 19 年 3 月 西多摩地域広域行政圏協議会・社団法人大多摩観光連盟』から引用

## 2.4.2 施設利用者数

### (1) 耕心館・郷土資料館

耕心館と郷土資料館の利用者数を表 2.4.2(1)に示します。

平成 21(2009)年度の耕心館来館者は 14,635 人であり、平成 27 年度の目標値に近い来場者数があります。

一方、平成 21 年度の郷土資料館来館者は 1,024 人であり、平成 27 年度の目標値の約 3 割にとどまっています。

表 2.4.2(1) 施設利用者数

項 目	現状値	平成 27 年度目標値	平成 32 年度目標値
耕心館主催事業・ 企画展来場者数	14,635 人 (平成 21 年度)	16,721 人	18,637 人
郷土資料館来館者数	1,024 人 (平成 21 年度)	3,000 人	3,000 人

瑞穂町発行(平成 23 年 3 月)『第 4 次瑞穂町長期総合計画』98 ページから引用

## (2) 瑞穂町農畜産物直売所(ふれっしゅはうす)

瑞穂町農畜産物直売所「ふれっしゅはうす」の来客者数を表 2.4.2(2)に示します。来客者数は、1か月当たり平均で約 9,550 人です。1～3 月に利用者数が平均より3割程度落ちこみますが、その他の月は 9,000 人を上回っています。来客者数のうち、町外利用の割合は把握されていません。

表 2.4.2(2) 瑞穂町農畜産物直売所「ふれっしゅはうす」来客者数(平成 22 年度)

月	来客者数(人)
4月	9,921
5月	11,819
6月	11,287
7月	11,673
8月	10,532
9月	9,244
10月	9,178
11月	10,480
12月	10,843
1月	6,423
2月	6,601
3月	7,756
計	115,757
平均	9,646

『瑞穂町農畜産物直売所運営委員会役員会資料売上月報』を基に作成

## (3) 六道山公園

六道山公園利用者数を表 2.4.2(3)に、時期や曜日区分で集計した結果を表 2.4.2(4)に示します。

新緑の時期は土曜日、日曜日の利用が際立って多く、盛夏時期は平日、土曜日、日曜日の利用に差が少なくなっています。これは、新緑の時期はハイキング愛好者だけでなく幅広い範囲で利用され、盛夏時期はハイキング愛好者の利用比率が高いことが推測されます。

表 2.4.2(3) 六道山公園利用者数 [人]

平成 18 年	5月20日 (土)	5月21日 (日)	5月16日 (火)	合計	8月5日 (土)	8月6日 (日)	8月2日 (水)	合計
六道山公園	139	312	53	504	77	121	85	283

『西多摩地域入込観光客数調査報告書

平成 19 年 3 月 西多摩地域広域行政圏協議会・社団法人大多摩観光連盟』から引用

表 2.4.2(4) 六道山公園利用者数 [人]

時 期	平 日	土・日
新 緑	53	225(平均)
盛 夏	85	99(平均)

『西多摩地域入込観光客数調査報告書

平成 19 年 3 月 西多摩地域広域行政圏協議会・社団法人大多摩観光連盟』を基に作成